



冷静になれ 安倍政権

今秋の国連総会から、憲法9条を讃える声がつたわってきました。マレーシアのマハティール首相の国連での発言です。

15年ぶりに首相に就いたマハティール氏は、国際情勢について「15年経っても変わっていない。ずっと悪い状況になり、経済的、社会的、政治的に混乱のさなかにある」と語りました。そして、国際協調を否定する大国を批判し、自国を律する規範として、「日本には模範とすべき平和憲法（九条）がある。戦争に行くことを許さない憲法を参考に、マレーシアでも同様な憲法を作りたい」と述べたのです。

その手本にしたいと考えていた憲法が変えられようとしていることに、マハティール氏は、「戦争に参加できるようにする改正なら、大きな後退だと思う」と批判としました。

安倍政権は、秋の臨時国会に自民党の改憲案を提出し、来年の参院選前に改憲の国民投票を行うことを狙っています。改憲案は、憲法九条を残し、「九条の2」として自衛隊を書き込むとするものです。憲法に自衛隊を書き込めば、九条は空文化し、無制限の武力行使に道を開きます。

このような自民党の改憲案の国会提出には、国民の多数が反対しています。世論調査では反対が49%で、賛成36%を大きく上回っております（共同通信）。また、改憲を急ぐ必要がないとの回答も65%です。安倍政権は、多数の国民の声に耳を傾けるべきではないでしょうか。マハティール氏の指摘どおり、朝鮮半島で平和の激動が始まるなか、憲法九条の改憲は国際政治の流れに逆行するものでしかありません。

安倍政権には、冷静になり、国民の声を聞くことを強く求めます。
(代田2丁目・坂本 功)



戦争させない！9条こわすな！

9・29世田谷区民集会&パレード

9月29日（土）、毎週のように日本列島を襲った台風の余波の雨が降る中、世田谷区役所前のひろばには旗や幟を持った人たちが集まった。世田谷区長の保坂展人さんのメッセージや各政党からの挨拶のあと、駅頭などでシール投票を実施している代沢九条の会や、大学の門前でスタンディング活動をしているグループなどから活動報告があった。

その後、宣伝カーを先頭に三軒茶屋までパレードし、沿道に訴えた。

23日の自民党大会で、安倍首相の総裁3選が決まった後であり、就任あいさつなどを通じて、この秋の臨時国会への改憲案の提案の動きなど九条をめぐる状況は厳しさを増している。

こうしたもとで、地域に根差した草の根の運動は、なかなか効果が見えてはこない。けれども、声を出さなくなってしまうたら、安倍首相らの思うつぼである。粘り強く、あきらめず、できることをやっしていくのが大事なんだ、と言い聞かせながら声を出してきた。
(代田2丁目・伊東 宏)

日本国憲法(抜粋)

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。

国の交戦権は、これを認めない。

～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、

「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめましょう～

戦争法から3年、 安倍9条改憲NO！沖縄・辺野古新基地建設阻止！

9.19日比谷野音集会に参加して

18：30からでしたが、1時間前から集まりはじめ、始まるころはいっぱいで門が閉められました。4800人だったようです。高田 健さんの主催者あいさつに続いて、無所属の会、大串博志幹事長・国民民主党、小宮山 泰子さん・共産党、小池 晃書記長・立憲民主党、福山 哲郎幹事長・社民党、吉川 元幹事長があいさつしました。

3年前の安保法制強行採決の夜を絶対忘れるわけにはいかない、この3年で米軍との一体化が加速、シナイ半島への陸自派遣も検討されて、南シナ海で海自潜水訓練も行われている。安倍9条改憲を絶対止める、辺野古新基地をつくらせないと各々訴えられました。

安保法制に反対する学者の会の上野 千鶴子さんの野党しっかりしろの静かな激励、沖縄から山城博治さんの沖縄知事戦勝利のための怒りの発言もありました。発言予定の九条の会、渡辺治さんは体調不良で欠席でした。残念です。

このときは沖縄知事戦のただ中でしたが、30日デニーさんが8万票の大差で当選！かなりの接戦と聞いていたので本当にやったー！とすごくうれしいです。でもこれからですね。

行動提起・コールの後、デモ行進しました（私は不参加）

辺野古の基地建設は続ける、秋の国会には改憲に向けた自民党案を憲法審査会に提出すると言っています。3000万署名をやり遂げ、安倍改憲を許さない一人一人の行動が必要なのだ強く感じています。

（代田4丁目・萱野 幸子）

集会等の紹介

11月3日（土・休日） 午後1時半～

安倍9条改憲NO！全国市民アクション 国会前大集会

主催：実行委員会（総がかり行動実行委員会、九条の会などで構成）

11月3日（土・休日） 午後6時開場～

ドキュメンタリー映画「不思議なクニの憲法2018」

会場：世田谷区民会館2階集会室 参加費：500円

主催：世田谷上映実行委員会

11月10日（土） 午後1時半～

2018年秋の講演会 — アジアのなかの憲法九条 —

講演Ⅰ：「東北アジアの平和構想と日本の責任」

和田 春樹さん（東京大学名誉教授・歴史学）

講演Ⅱ：「自民党総裁選挙と安倍改憲の行方」

永山 茂樹さん（東海大学教授・憲法学）

会場：中央大学理工学部（後楽園キャンパス）・5号館5235教室

（東京メトロ「後楽園駅」 下車徒歩5分）

共催：九条科学者の会／日本科学者会議 資料代：500円

11月10日（土） 午後1時半～ 世田谷九条の会 創立13周年のつどい

講演：「9条は日本の宝、世界の宝！～9条を活かすためには？」

伊藤 真さん（弁護士、九条の会世話人）

会場：成城ホール 資料代：大人999円、学生：500円

11月24日（土） 午後3時10分～ 代田・九条の会 創立10周年のつどい

講演：「自民党憲法九条改憲は、日本をどう変えるのか、

私たちの生活へどう影響を与えるのか」

清水 雅彦さん（日本体育大学教授・憲法学、九条会世話人）

会場：代田区民センター 第1・第2会議室 世田谷区代田6-34-13

連絡先 代田・九条の会 資料代：500円



お願い：ニュースの原稿を募集しています。400字位で、お近くの世話人までお寄せください。

また、活動費用に充てるためのカンパをお願いします。